

第30回記念

# 木原記念こども科学賞

身近な動物や植物の不思議を  
観察し、調べて、実験して、まとめてみよう

優秀作品には各賞授与します 副賞◆図書カード  
応募者全員に参加賞もあります

## — 応募概要 —

### — 課 題 —

「動物や植物の不思議なことや生きものとのふれあい」についての観察、調査、実験をして作品にまとめる。※生きものと関係のない課題は受け付けられません。

### — 対 象 —

神奈川県内の小・中学生

30周年記念  
イベントもあるよ!

### — 募集期間 —

2022年 7月1日(金) ~ 9月30日(金)

### — 応募の詳細 —

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団ホームページ内  
「第30回木原記念こども科学賞募集要項」をご参照ください。

<https://kihara.or.jp/child-science-award/>

### 主催

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

### 後援(予定)

海洋研究開発機構 神奈川県教育委員会 神奈川新聞社  
川崎市教育委員会 相模原市教育委員会 横浜銀行 横浜市教育委員会  
横浜市立大学木原生物学研究所 横浜信用金庫



木原均博士  
(1893~1986)



# 第30回記念 木原記念こども科学賞

コムギの遺伝学で世界的に有名な木原均博士は、道ばたの草から大発見！  
博士は、学校へ通う途中で採集したスイバという植物のつぼみを顕微鏡で調べて、  
高等植物にもオスとメスを区別する染色体があることを、世界で初めて発見しました。  
動物や植物について、おもしろいな、ふしぎだな、どうしてかなと思ったことを、  
見て、調べて、実験して、「木原記念こども科学賞」に応募しませんか？

## 応募の方法

**課題** 「動物や植物の不思議なことや生きものとのふれあい」についての観察、調査、  
実験をして、作品にまとめる。※生きものと関係のない課題は受け付けられません。

**対象** 神奈川県内の小・中学生（個人またはグループ）

**募集期間** 2022年7月1日（金）～ 9月30日（金）当日消印有効

**特に、注意！**

- 作品1枚の大きさはA3版(297mm×420mm)までとし、枚数に制限はありません。
- 作品のA4版カラーコピー（210mm×297mm：拡大・縮小可）を1部必ず同封願います。  
コピーはホッチキスで止めたり、製本の必要はありません。
- 1作品ごとに『応募用紙』（HPよりダウンロードして下さい）を表紙として必ず付けて、  
「作品名・学校名・学年・名前（フリガナ）」を記入して下さい。
- 標本や模型などの立体物の送付はご遠慮願います。作品は全て紙上に記録して下さい。
- 応募する作品には、観察や調査、実験に至った動機、参考にした図書や図書館名、インターネット  
情報など（いわゆる「引用元」）を必ず明記して下さい。

**応募方法**

- 作品は、未発表のものに限ります。（他のコンクールとの併願可）
- 送付いただいた作品は返却致します。
- 作品は、学校ごとに取りまとめて、『応募作品一覧表』（HPよりダウンロードして下さい）と共  
にお送り下さい。
- 個人応募の場合は『個人応募用管理表』および『個人用応募用紙』（HPよりダウンロード）を使用  
して下さい。
- 昨年度の受賞作品も参考にして下さい。  
→ <https://kihara.or.jp/news/news-249/>

**主催** 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

**選考** 木原財団が委嘱する選考委員により選考を行います。

**賞の内容** 小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校の部の部門ごとに最優秀賞、優秀賞、努力賞、  
および神奈川新聞社賞(予定)を贈り表彰します。各賞図書カードを贈呈します。

**入選発表  
と表彰式** 11月上旬 選考結果の通知  
12月上旬 表彰式（変更の可能性あり）

**入選の  
公表** 入賞作品は学校名、個人名等を財団のホームページで公開致します。

**郵送先  
および  
問合せ先** 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター  
公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団「木原記念こども科学賞」  
担当：増田  
TEL：045-502-4810 FAX：045-502-9810  
E-mail：kodomom@kihara.or.jp

**その他** 新型コロナウイルスの影響により上記計画は変更になる可能性がありますので、ご承知おき下さい。